

CO・OP共済《あいふらす》商品改定の主なあゆみ

改定時期	主な商品改定の内容
2000年9月	《あいふらす》誕生！（生命保障限度額1,000万円、入院日額限度額10,000円）
2002年1月	ゴールド80実施、《たすけあい》65歳満期者のゴールド80への移行開始
2003年6月	割戻金の実現
2003年9月	生命保障2,000万円のコースの新設 共済期間15年のゴールド80の新設
2004年9月	入院日額10,000円のコースの新設 生命保障1,500万円のコースの新設 加入時の健康診断書提出基準の改定 加入時の健康診断書料費用補助金額の改定
2005年9月	がん特約の新設 「生命300万円コースがん特約付帯プラン」「生命100万円コースがん特約付帯プラン（2006年に募集停止）」の新設 告知事項の改定（がん特約新設による質問項目の追加） 加入引受基準の緩和 手術共済金の改定
2006年9月	共済掛金の引き下げの実施 保障年齢の85歳への延長 85歳まで保障を継続できる「ゴールド85」の新設 加入引受基準の緩和 病気入院共済金を「1日目からの保障」へ改善 発効日前の保障の改善 65歳以上の方の期中での割戻金のお支払いの実施
2008年9月	健康診断書による引受範囲の拡大 子宮筋腫に関する条件付加入の範囲拡大 更改した場合の割戻金支払方法の変更 期中での割戻金のお支払いの実施
2009年9月	ゴールド80医療型の実施 初回掛金未収時における取扱いの変更 更新・更改時における危険職業、制限職業の加入限度額の変更
2010年9月	共済期間中の払込方法の変更対応の実施 ※2010年6月～ 保険法改正に伴う規約・細則の変更 代理請求制度の整備
2011年9月	妊娠分娩による条件付加入制度の免責期間を2年から1年へ変更 《ずっとあい》の開始にともなう商品合算の加入限度額の設定

2013年9月	<p>生命保障2,500万円、3,000万円のコースの新設 がん治療共済金付がん特約（新がん特約）の新設 共済掛金の改定の実施 疾病入院共済金、災害入院共済金、がん通院共済金の支払通算限度日数を1,000日に拡大 満70歳で契約する場合の共済期間を10年から15年に変更 共済期間20年のゴールド85の新設 指定代理請求人制度の導入 悪性新生物とみなす傷病の追加</p>
2014年9月	<p>反社会的勢力対応のための規定の新設 指定代理請求における共済金受取口座について、一定条件を満たす場合には指定代理請求人名義の口座の指定も可能に（2014年7月の請求受付分より）</p>
2015年9月	<p>加入引受基準の緩和 ①特定病気加入制度の導入 高血圧・脂肪肝によって告知事項に該当する場合でも、所定の基準を満たす場合には加入可能に ②妊娠についての加入引受基準緩和 妊娠中であっても、正常に経過している場合には共済金お支払い時の条件なく、加入可能に</p>
2016年9月	<p>加入引受基準の見直し 《たすけあい》先進医療特約の新設等に伴い、告知事項・軽度の傷病・条件付加入制度・特定病気加入制度を整理</p>